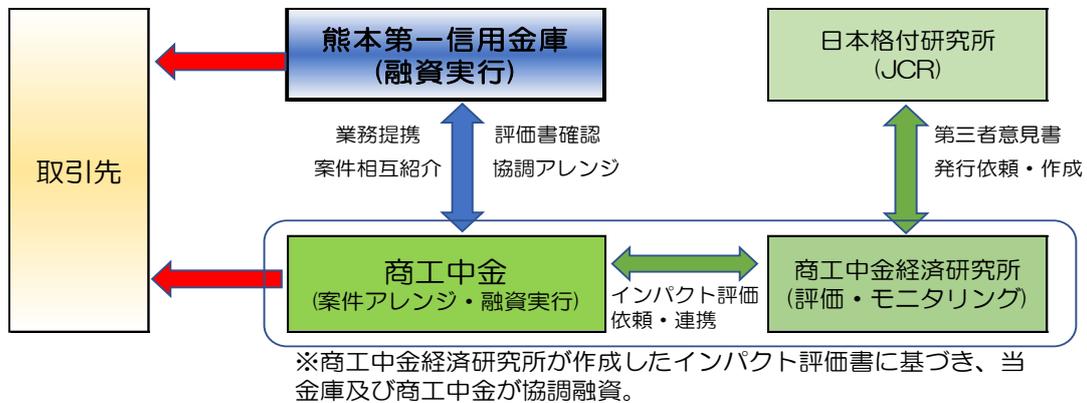


熊本県産和栗を使った地元銘菓を製造する有限会社福田屋に対し、
ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

『サステナブルファイナンス業務における金融機関協調九州第1号案件！』

熊本第一信用金庫は、有限会社福田屋（本社：熊本市北区、代表者：福田聖也）に対し、サステナブル経営に必要な資金として融資実行を行いました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。また、本件は、当金庫が商工中金と2024年3月に締結した「サステナブルファイナンス業務における連携・協力に関する覚書」に基づき実行した第1号案件となります。



同社は、熊本県において地元銘菓を製造・販売しています。同社商品で使用される栗は熊本県産和栗100%で、「栗千里」は2018年に実施された第9回ニッポンご当地おやつランキングにてグランプリを受賞しました。

今回同社は、電気使用量の削減や食品廃棄物の抑制等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

【有限会社福田屋の概要】

所在地	熊本県熊本市北区植木町豊田814番地
代表者	福田聖也
業種	和・洋菓子製造業
資本金	300万円
従業員数	66名（2024年8月時点）
設立	1957年3月



【お問い合わせ先】

審査第一部・審査第二部 TEL.096-355-6118